

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-198084
(P2011-198084A)

(43) 公開日 平成23年10月6日(2011.10.6)

(51) Int.Cl.

G06F 3/048 (2006.01)

F 1

G06F 3/048 656A

テーマコード(参考)

5E501

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号

特願2010-64580 (P2010-64580)

(22) 出願日

平成22年3月19日 (2010.3.19)

(71) 出願人 510027962

吉松 隆

東京都世田谷区喜多見6-8-6 アドミ
ラルブルン成城305

(72) 発明者 吉松 隆

東京都世田谷区喜多見6丁目8-6 アド
ミラルブルン成城305

F ターム(参考) 5E501 AA01 AC12 EA33 FA06 FA42

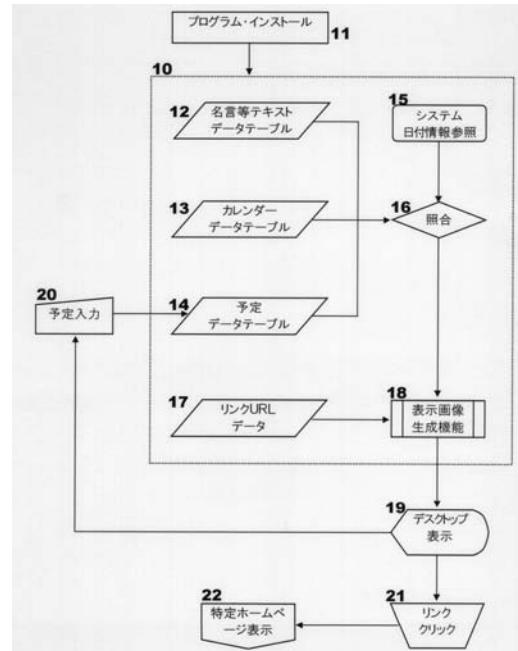
(54) 【発明の名称】デスクトップカレンダー

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】名言や格言あるいは諺を自動的に日替わりで表示する機能及び特定のホームページへのリンクボタンを備えたカレンダーをコンピュータの画面上で常に起動させておくことで、ユーザーが当日の行動指針策定とスケジュール管理をより効果的に行なえるようにする。

【解決手段】日替わりで自動的に表示される名言や格言あるいは諺のテキストデータを蓄積したデータテーブル12と、カレンダー情報を蓄積したデータテーブル13、ユーザーが入力した予定を蓄積するためのデータテーブル14及びそれらのデータテーブルを相互に関連付けるためのデータベースシステム16による対応関係に基づき、コンピュータの画面上に名言や格言あるいは諺情報とカレンダー情報及びユーザーのスケジュール情報を表示する機能に加え、特定のホームページへのリンクボタンを備えたことを特徴とするデスクトップカレンダーを提供する。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

日替わりで自動的に表示される名言や格言あるいは諺のテキストデータを蓄積したデータテーブルと、カレンダー情報を蓄積したデータテーブル、ユーザーが入力した予定を蓄積するためのデータテーブル及びそれらのデータテーブルを相互に関連付けるためのデータベースシステムを備えたことを特徴とするデスクトップカレンダー。

【請求項 2】

上記データベースシステムによる対応関係に基づき、コンピュータの画面上に名言や格言あるいは諺情報とカレンダー情報及びユーザーのスケジュール情報を表示する機能に加え、特定のホームページへのリンクボタンを備えたことを特徴とするデスクトップカレンダー。10

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、名言や格言あるいは諺と共にカレンダーをコンピュータの画面上に表示するデスクトップカレンダーに関するものである。20

【背景技術】**【0002】**

パーソナルコンピュータ等のアプリケーションソフトウェアとして提供されているデジタルカレンダーには、通常は当日の日付と曜日の表示機能があり、ユーザーはパソコンの画面上にカレンダーを表示して確認することができる。さらに、そのカレンダーに対応する予定表も備えているソフトウェアでは、ユーザーはその予定表に自らのスケジュールを入力し、保存するとともに、必要な日時にその予定を自動表示させることで、スケジュール管理を行なうことができる。

【先行技術文献】**【特許文献】****【0003】****【特許文献1】特開2002-157110号公報****【発明の概要】****【発明が解決しようとする課題】****【0004】**

しかしながら、以上の技術によれば、単に従来の印刷されたカレンダーの余白及びスケジュール帳の記入欄に予定を記入する使用方法をコンピュータ上で実現しようというものであり、必要な日時にその予定が自動的に表示されることでスケジュール管理がしやすいという利便性を有しているものの、デジタルカレンダーとしての機能を十分に活かしたものではない。40

【0005】

また、コンピュータの画面上で表示されるカレンダーに背景となる画像を組み合わせて表示するデジタルカレンダーは、従来の印刷されたカレンダーで一般的な手法であるが、必ずしも時間の概念と画像の表示サイクルは特段の必然性のあるものではなく、ユーザーが元来画面上に表示させている画像で代用することが可能であり、視覚的な効果も限定的である。

【0006】

上記の問題点を解決するため、本発明は名言や格言あるいは諺を自動的に日替わりで表示する機能及び特定のホームページへのリンクボタンを備えたカレンダーをコンピュータ

10

20

30

40

50

の画面上で常に起動させておくことで、ユーザーが当日の行動指針策定とスケジュール管理をより効果的に行なうこととする。

【課題を解決するための手段】

【0007】

本発明は、日替わりで自動的に表示される名言や格言あるいは諺のテキストデータを蓄積したデータテーブルと、カレンダー情報を蓄積したデータテーブル、ユーザーが入力した予定を蓄積するためのデータテーブル及びそれらのデータテーブルを相互に関連付けるためのデータベースシステムを備えたことを特徴とするデスクトップカレンダーを提供する。

【0008】

また本発明は、上記データベースシステムによる対応関係に基づき、コンピュータの画面上に名言や格言あるいは諺情報とカレンダー情報及びユーザーのスケジュール情報を表示する機能に加え、特定のホームページへのリンクボタンを備えたことを特徴とするデスクトップカレンダーを提供する。

【発明の効果】

【0009】

本発明は、コンピュータの画面に常時表示しておく設定として、日替わりで名言や格言あるいは諺を自動的に画面に表示してユーザーに対して毎日異なる有益な情報を提供するとともに、月単位もしくは週単位のカレンダーを必要なときに確認することができる。また、ユーザーが自らの予定を入力して保存する機能を備えており、必要な日時になれば予め設定した予定内容が自動的に表示されるため、効率的なスケジュール管理が可能であり、特定のホームページにアクセスすることが可能である。

10

20

30

40

50

【画面の簡単な説明】

【0010】

【図1】図1はシステム及びデーターテーブル構成図である。

【図2】図2は画面全体図である。

【図3】図3は名言等の解説画面を表示した図である。

【図4】図4は予定入力欄を表示した図である。

【図5】図5は予定内容が自動表示された図である。

【図6】図6は特定ホームページを表示した図である。

【図7】図7はメモ欄を設定した場合の図である。

【発明を実施するための形態】

【0011】

このデスクトップカレンダーは、図1に示すようにコンピュータ上で稼動するアプリケーションソフトウェアプログラム10として提供され、CD-ROM等の記録媒体あるいはインターネット回線を介してコンピュータのハードディスクにインストールする機能11を備えた形態のプログラムである。

【0012】

コンピュータにインストールされたプログラムは、名言や格言あるいは諺をテキストデータで蓄積したデータテーブル12と、カレンダー情報を蓄積したデータテーブル13、ユーザーが入力した予定内容及び表示時間設定を蓄積するためのデータテーブル14、及びそれらのデータテーブルをオペレーションシステムに組み込まれた時計データを日付情報15として参照して照合処理を行なうデータベースシステム16を備えており、予め設定された特定ホームページへのリンクURLデータ17と共に一元的な表示画像を生成する機能18によって、コンピュータの画面上に出力される。

【0013】

画面に表示されたデスクトップカレンダー19の日付を指定して予定内容を入力20すれば、その情報は予定データーテーブル14に蓄積され、設定時刻に入力内容が自動的に表示される。また、デスクトップカレンダーのホームページリンクを指定21することでブラウザが起動し事前に設定したリンクURLのページ22が表示される。

【実施例】

【0014】

図2は、本発明プログラムの実施例であって、基本的な画面イメージである。名言や格言あるいは諺表示30及びカレンダー情報31等を常時表示しており、名言等の表示を指定すれば、図3のようにその詳細な解説32を表示する。

【0015】

図4は、予定内容を入力するための入力フィールド40を表示した画面イメージで、日付と通知時間を選択し、予定内容をユーザーが入力するとその情報がプログラムの予定データテーブル14に蓄積される。図5のように上記で選択した通知時間になると、ユーザーが入力した内容が自動的に画面に表示される(41)。

10

【0016】

図6は、画面上でホームページリンク50を指定して特定のホームページ51が起動した画面イメージである。リンクするURLデータを日付と関連させる、もしくは名言等のデータテーブルにリンク機能を設定すれば、一定の期間ごとにリンク先ホームページを任意に変更することも可能である。さらに、図7のように常時メモ欄60を表示する設定にして、ユーザーがその内容を随時更新して利用するなどの用途も考えられる。

20

【産業上の利用可能性】

【0017】

デスクトップカレンダーはユーザーの利便性が高いアプリケーションソフトウェアプログラムであるので、ユーザー自身を購入対象者としてプログラムを販売するほか、ホームページへのアクセス数を高めたい事業者やホームページ運営を行なう個人が自らのホームページをリンク先として設定したプログラムをユーザーに無料で配布するといった広告媒体用途としても適用できる。特に、名言等に関連する商品ごとの販売ページにリンクするなど、ユーザーにとって情報価値の高い仕組みを構築すればその効果はいっそう高まる。このほか、名言や格言の著作者自身がデスクトップカレンダーとしての利便性を背景に名言や格言自体の普及促進を図る効果も期待できる。

30

【符号の説明】

【0018】

- 10 アプリケーションソフトウェアプログラム
- 11 プログラムインストール機能
- 12 名言や格言あるいは諺テキストデータテーブル
- 13 カレンダー情報データテーブル
- 14 予定内容及び表示時刻設定データテーブル
- 15 オペレーションシステム日付情報参照機能
- 16 日付情報照合処理データベースシステム
- 17 リンクURLデータ
- 18 デスクトップ表示画像生成機能
- 19 デスクトップカレンダー表示画面
- 20 予定内容及び表示時刻入力操作
- 21 インターネットブラウザ起動及び特定ホームページリンク操作
- 22 特定ホームページ表示画面
- 30 名言や格言あるいは諺表示
- 31 カレンダー情報表示
- 32 名言や格言あるいは諺の詳細解説表示
- 40 予定内容及び表示時刻入力画面
- 41 予定内容の自動表示画面
- 50 特定ホームページURLリンク
- 51 特定ホームページ表示画面
- 60 メモ欄入力及び表示画面

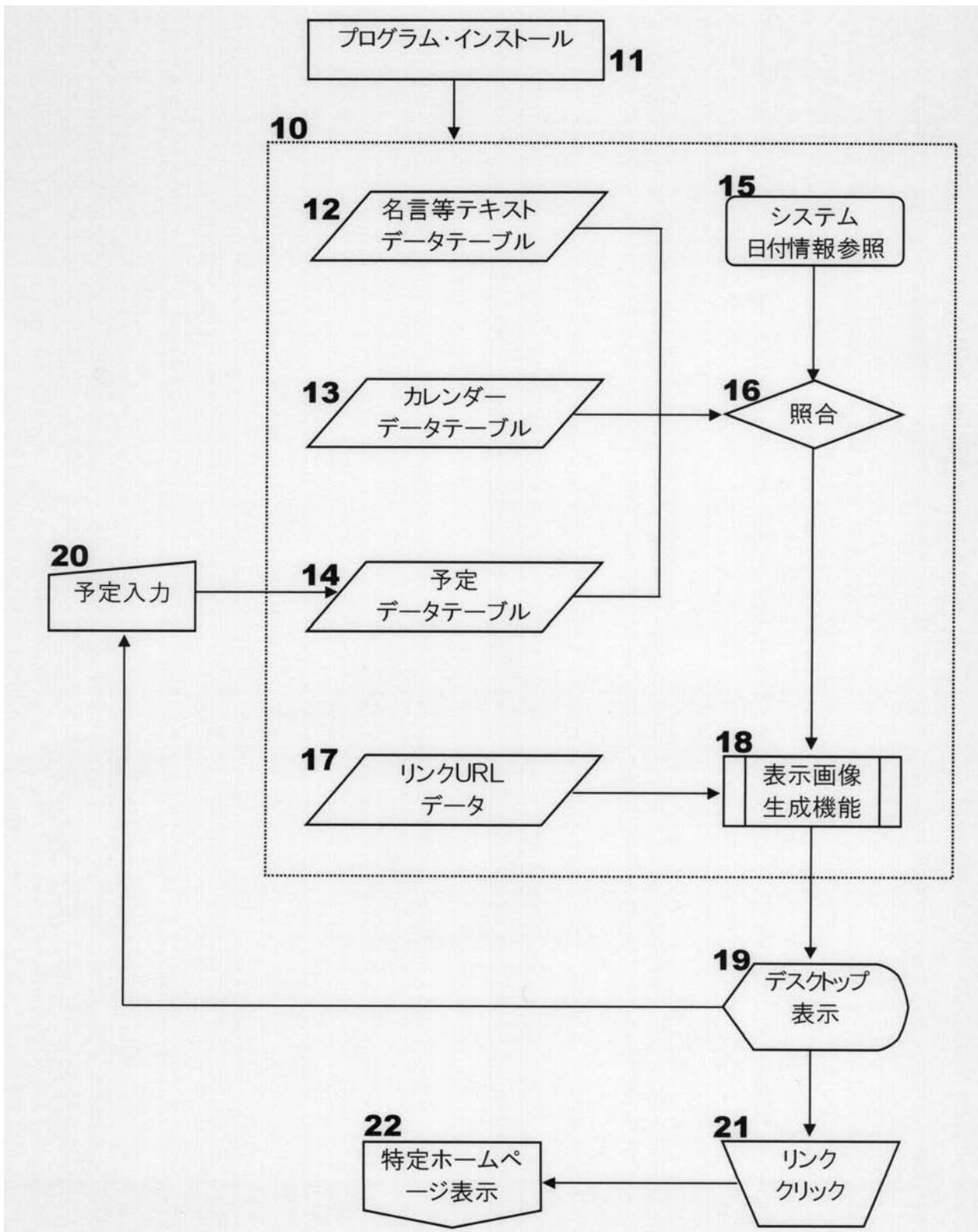
40

50

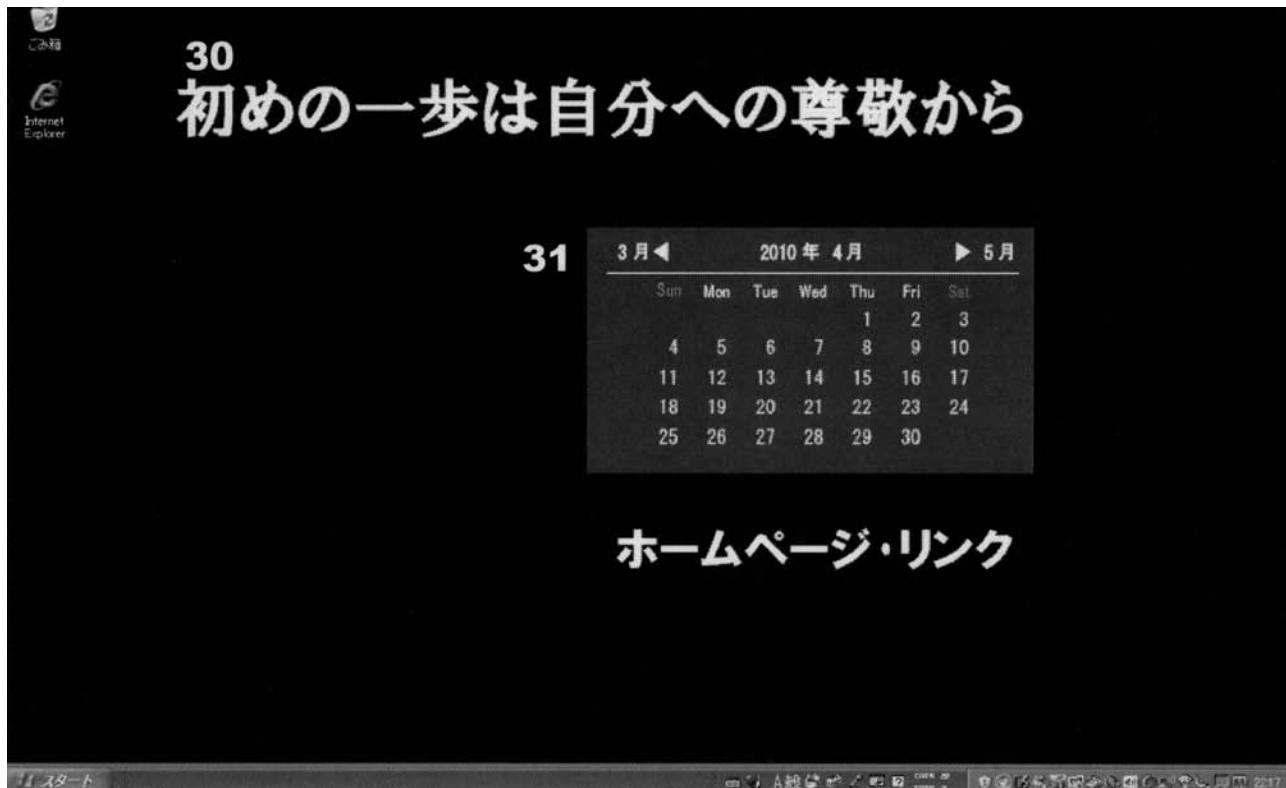
(5)

JP 2011-198084 A 2011.10.6

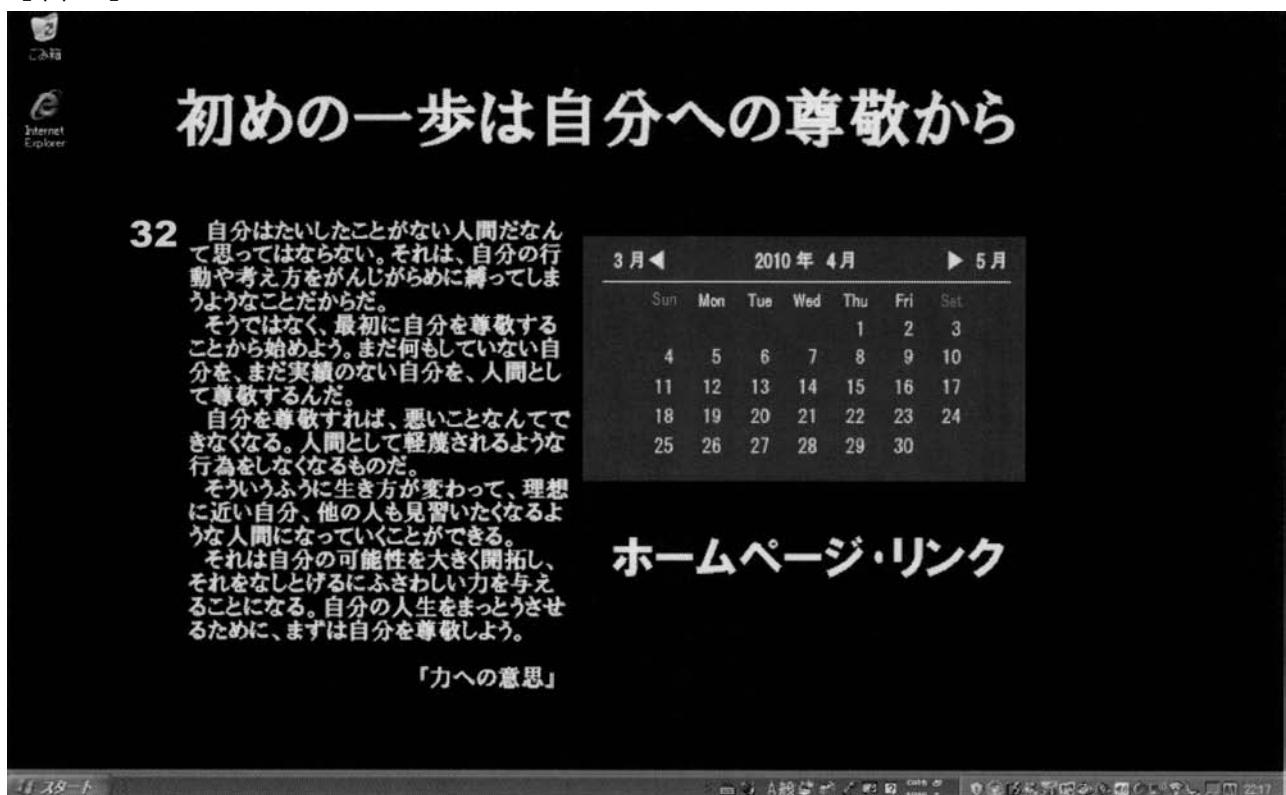
【図1】



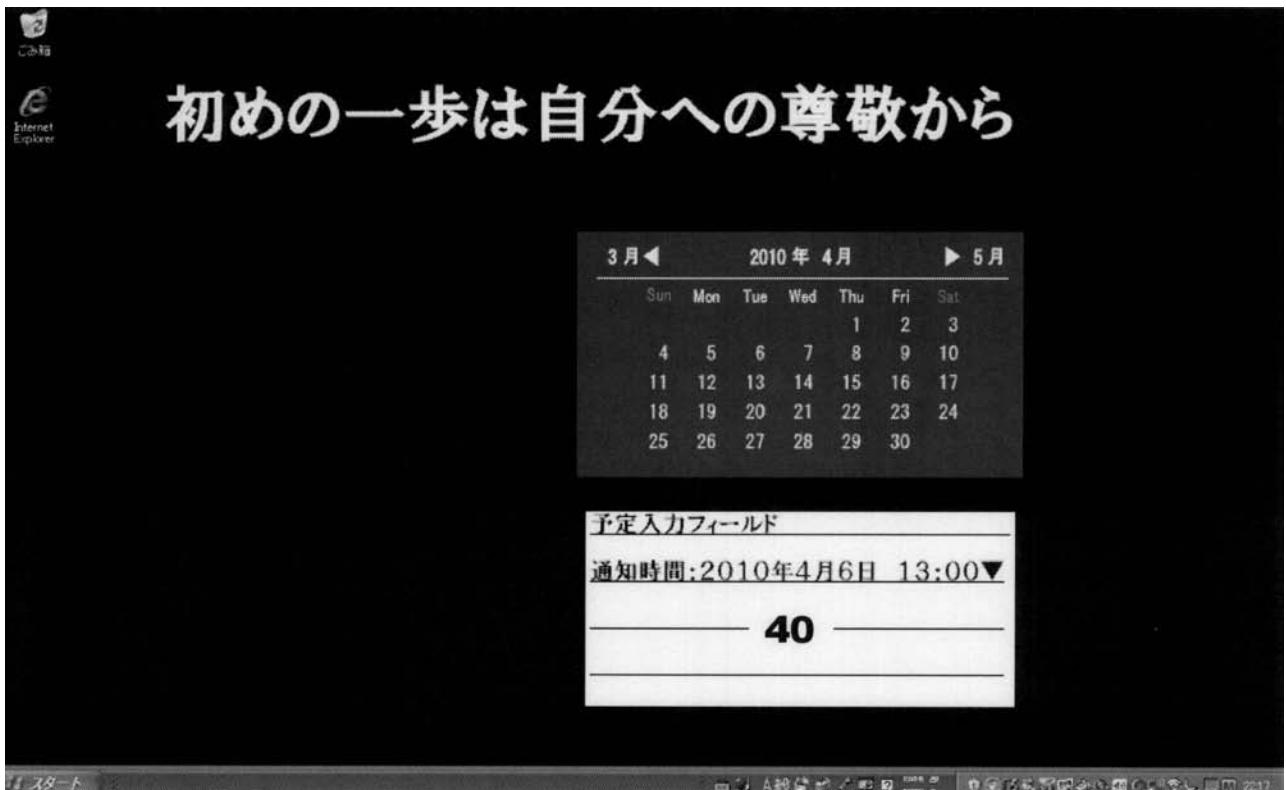
【図2】



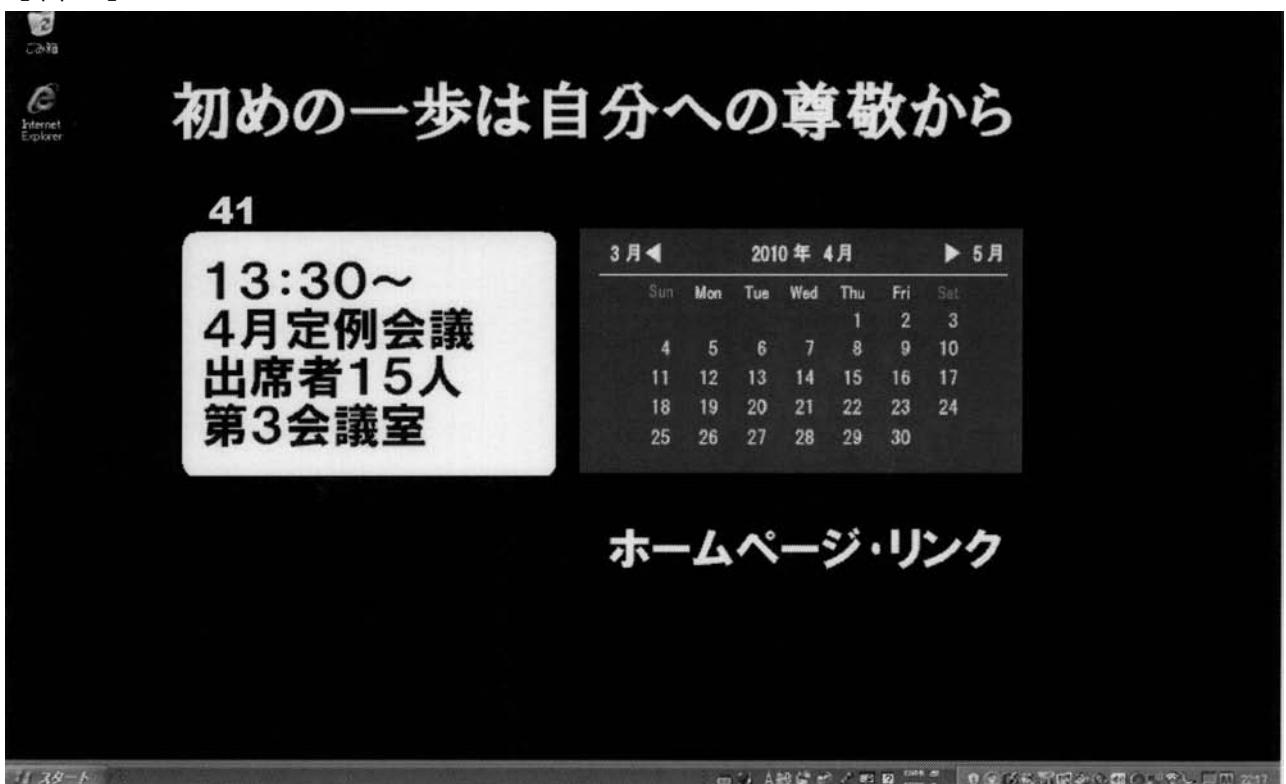
【図3】



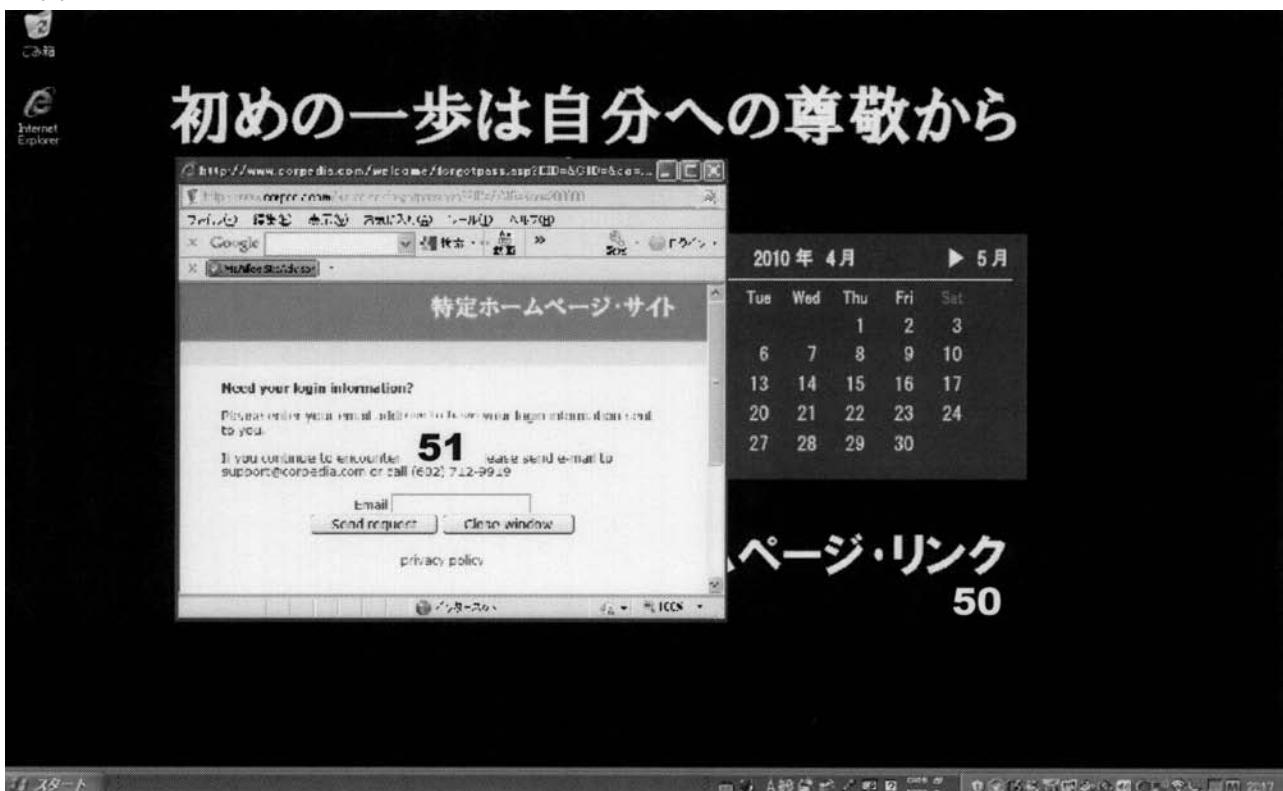
【図4】



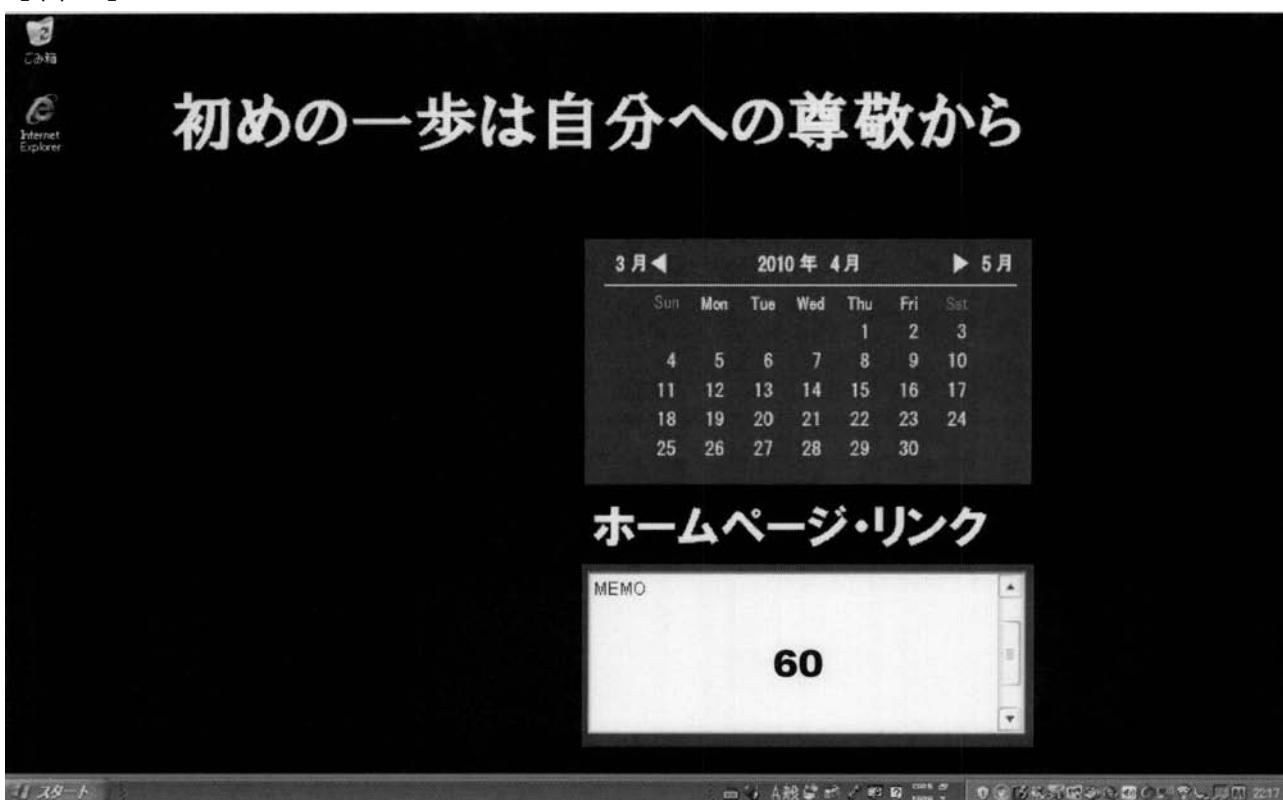
【図5】



【図6】



【図7】



【手続補正書】

【提出日】平成22年9月5日(2010.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

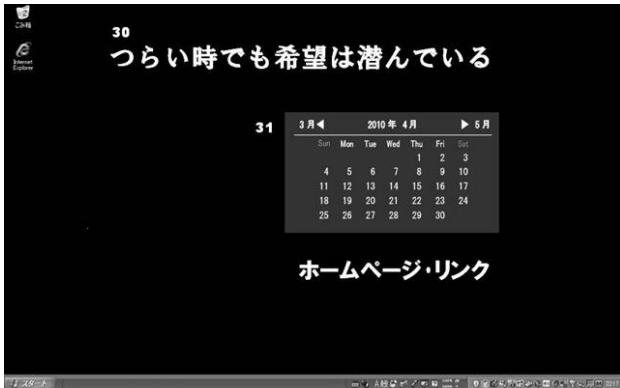
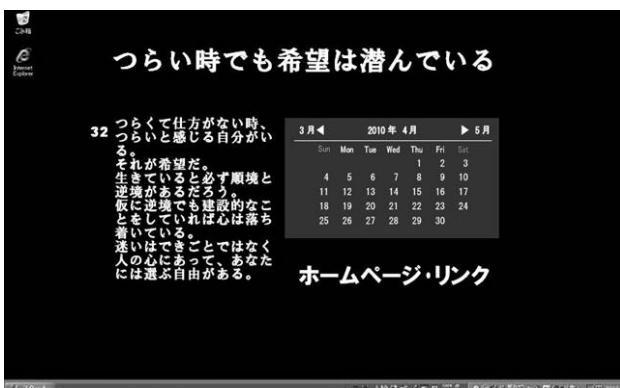
【補正方法】変更

【補正の内容】**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

名言や格言あるいはメッセージのテキストデータとカレンダー情報、ユーザーが入力した予定を蓄積するためのデータテーブル及びそれらのデータテーブルを相互に関連付けるためのデータベースシステムに基づき、コンピュータの画面上に名言や格言あるいはメッセージ情報とカレンダー情報及びユーザーのスケジュール情報を表示することを特徴とするデスクトップカレンダー。

【請求項 2】

上記コンピュータの画面上に名言や格言あるいはメッセージ情報とカレンダー情報及びユーザーのスケジュール情報を表示する機能に加え、特定のホームページへのリンクボタンを備えてホームページの閲覧回数を高めることを特徴とする請求項 1 記載のデスクトップカレンダー。

【手続補正 2】**【補正対象書類名】図面****【補正対象項目名】図 2****【補正方法】変更****【補正の内容】****【図 2】****【手続補正 3】****【補正対象書類名】図面****【補正対象項目名】図 3****【補正方法】変更****【補正の内容】****【図 3】****【手続補正 4】****【補正対象書類名】図面****【補正対象項目名】図 4****【補正方法】変更**

【補正の内容】

【図4】



【手続補正5】

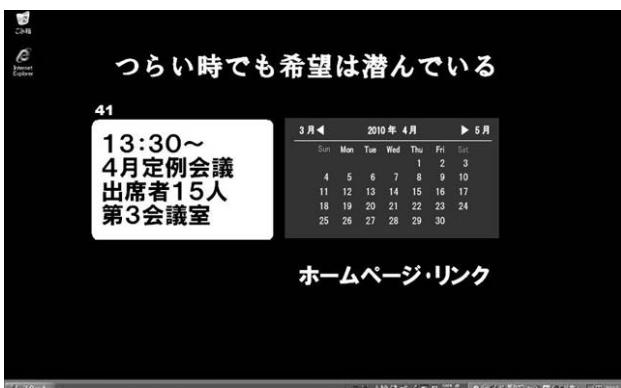
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図5】



【手続補正6】

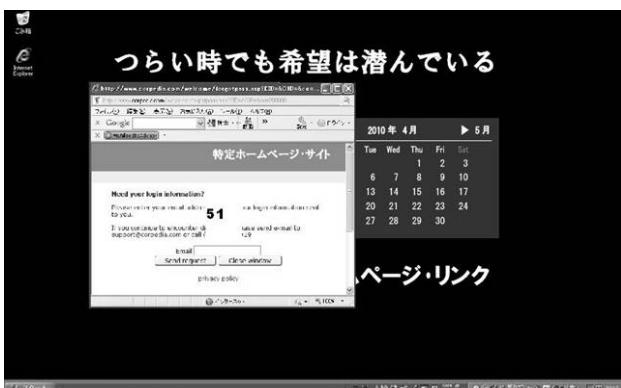
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図6】



【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】

